

岩城準太郎 以海名 國文學者。明治十一年二月九日富山縣生れ。昭
和二十二年四月九日歿（二六六一—一九五七）。明治二十五年東京帝國大學文
科大學國文學科卒。大正四年奈良女子高等師範學校教授。

著書『明治文學史』（明治二十九年十一月十六日、増補明治文學史）
四十一年八月十五日青葉舎）、『明治大正の國文學』（大正十四年八月
月五日成衆堂）、『新講日本文學史』（大正十五年二月二十八日自
書店）、『國文學の諸相』（昭和二年六月二十五日自書店）、『新
修日本文學史』（昭和十二年八月十七日自書店）、『新體制國民講
座・第六輯—文學篇』（合著、昭和十八年十一月十一日大阪・朝日新
聞社）、『大和の國文學』（昭和十九年二月二十日奈良・天理時報
社）、『近代日本文學の黎明』（内題「日本近代文學の黎明—明治文
學を語る」昭和二十二年四月二十日大阪・新日本圖書株式會社）等。

